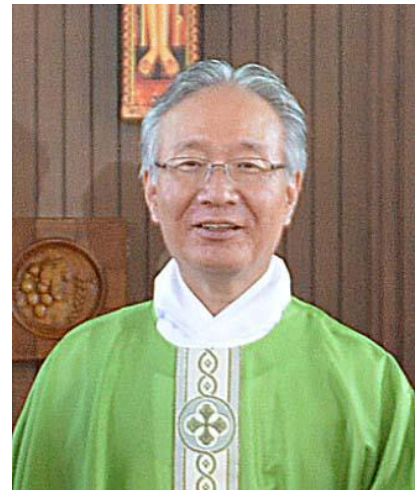




「宣教と司牧 喜びをもって使命を果たす」

カトリック甲府・塩山教会 主任司祭 芹沢 博仁

○ 私が、この教会にいる間は「宣教」を考えていきたい。横浜教区でも、シスターは高齢になったり召命が少なくなったりして、多くの修道会は教育事業や福祉事業などの事業を行うことができず、信徒や信徒でない方々に譲り渡している。さらに、修道会自体もなくなってきている。浜松の聖ベルナルド会は宗教法人を解散し、川崎のケベックカリタス女子修道会も同様である。日本のシスターが少ないのは、日本人の信徒や日本にいる外国籍の信徒からの召命がないためであり、この傾向は世界中同じである。小教区でも、どこの教会でも神父様の高齢化や人数の減少は同じである。人数の多少ではなく、教会とはどういう所なのかを考えたい。「宣教が使命である」ということはよく言われているが、その方法は時代によって変わってきている。私の子どもの頃や青年期には、教会が宣教しており、実際にそれができた。有名な方を呼んで立て看板を立てかけて宣伝すると、それを見た多くの方が聴きにきた。教会がここにあることを簡単に伝えることができた。社会は変わり、有名な方は出かければ他のところで聴けるようになった。甲府教会では地域福祉委員会があるが、様々な活動も教会内でグループを作って行うのではなく、その地域の人たちと行うように変わってきている。実際、神奈川県でも、子ども食堂や学習支援は教会のメンバーだけで行うのではなく、地域の方々と行ったり地域の行事で行ったりと、力を合わせて実施する方向へと変わってきている。そのため、教会のメンバーや教会自体の思惑だけで、できるものでなくなってきた。それを宣教ではないと見るのか、まさに今の時代に合わせた宣教のスタイルと見るのか問われてくる。今の司祭たちは、これが今の宣教のあり方として捉えている。特に、私より20歳も30歳も下の司祭はそういう勉強をして司祭になってきている。こうしたことを大切にしていきたい。



○ もう一つ、そうした地域の活動に携わっている信徒が、教会のメンバーとしてそれを教会内で分かち合う事も大切である。人手の奪い合いではなく、「ここではこんなことがあっ

た。」とか「ここでは、信者ではないがこんなすごい人たちと出会えた。」などとそういうことを分かち合っていく中で、自分たちも取り組んでいく意欲を持ったり、信徒の中でもボランティアに強い思いを持っている若い人たちや壮年世代、高齢世代の方々などの取り組みを互いに共有したりすることができる。教会の人数が少なくなってもシスターが少なくなっても、ミサの参加人数が少なくなっても、教会は教会としてそこに歴然として存在していることを私たちは確認していけるのではないかと思います。甲府教会の中でそれをどうやっていくのか考える時、今やっていることにさらにそうしたことを加えていくのではなく、そこに自分たちの使命が実現していることを大事にしてほしい。そして、それを次の世代の方々や新しく教会に加わる方々に伝えていける教会づくりが必要だと思う。余談ですが、宣教師のご高齢の神父様方は、宣教に強い思いを持っていらっしゃいます。何ヶ月もかけて最初に日本に来た思いを持って、近い将来本国に帰らなければならない現実を迎えている中で、宣教という思いを持って話してくださいます。宣教は宣教師だけの仕事ではなく、宣教師がせっかく伝えてくださったもので自分もそれを良いものであると思っているならば、形が変わっても私たちも伝えていくことを継続していければ良いと思います。これが私の司牧方針で、皆さんと共に歩んでいきたい。皆さんからも意見をいただきたい。

(2023年2月12日 甲府教会信徒大会にて)





おしらせ



1 四旬節の黙想会のご案内

- 日時 3月25日(土) 9:00~11:00
- 会場 甲府カトリック教会 聖堂
- 内容 講話 赦しの秘跡 指導司祭 西村秀樹神父様(山手教会)

2 教会委員会

3月12日(日) 11:30 ~ サントルチア講堂にて教会委員会が行われます。
※当日参加できない場合は、代理の方に出席をお願いしてください。

3 帰天のおしらせ

テレジア 奥野 和子(おくの かずこ)様(北ブロック)
1月16日(月) 帰天されました。1月17日(火) 葬儀ミサがとりおこなわれました。

マリア 山下 満子(やました みつこ)様
2月1日(水) 帰天されました。2月6日(月) 葬儀ミサがとりおこなわれました。

今村様、山下様 お二人の在りし日のお姿を忍び、永遠の安息をお祈りいたしましょう。

3 地域福祉委員会

(1) 3月の地域福祉委員会の例会

2022年3月19日(日) 12時よりセンター1Fホールで行います。
なお、3月の勉強会のテーマは「山梨ダルクの活動について」です。地域福祉委員以外のご参加も歓迎します。

(2) 四旬節の「愛の献金」について

[四旬節: 四旬節は、復活祭46日前の水曜日(灰の水曜日)(2月22日)から聖木曜日(4月9日)のミサ前までの期間] 聖堂入口の「四旬節 愛の献

金」(緑の封筒)に献金を入れ、月定献金の箱に主日のミサのある日にお入れ下さいますようお願い致します。併せて、カリタスジャパンのしおりもご覧の上、お祈りと犠牲をお願い致します。

(3)トルコ・シリア大地震被災者緊急支援募金への協力のお願い

2月6日未明、トルコ南東部とシリアでマグニチュード7.8の大地震が発生その数時間後には別の大地震も発生し、現地は壊滅的な状況に陥っています。両国ではすでに5万人を超える人々の尊い命が失われ、700万人以上の子ども達が被災され、助かった方々も飢えと寒さの中でいのちの危機にさらされていますとの報告があります。被災者のこの危機的な状況に想いを馳せ、お祈りと併せて、次の二つの救援募金にご協力をお願い致します。

① 甲府カトリック教会

2月19日(日)主日のミサから募金を募ります。(第一次 3月末まで)

② 街頭募金

当大地震による被災者緊急支援募金に賛同する団体とともに街頭募金(甲府駅周辺)と口座振り込みによる募金活動を行う。

・募金月日 2023年3月9日(木)日(金)

午前7時30分～午前9時00分

・口座振り込み (第一次 3月末日)

(振込先) 山梨中央銀行 本店営業部 特定非営利活動法人
こどもサポートやまなし

(略) トクヒ・コドモサポート ヤマナシ

口座番号 普通 2039113

「トルコ・シリア」とご記入下さい。

4	きずなの会	3月 8日(水)	10:00 ~	センターホール
5	典礼委員会	3月18日(土)	9:00 ~	センターホール
6	地域福祉委員会	3月19日(日)	12:00 ~	センターホール
7	青少年育成委員会	3月20日(月)	14:00 ~	センターホール
8	広報委員会	3月26日(日)	13:00 ~	センターホール

関係団体などからのお知らせ

(1) NPO法人こどもサポートやまなし

①運営委員会・知事会

3月21日(火)18時30分より、運営委員会引続き理事会をサントルチア講堂で行います。

②学習会

今月の学習会は、3月12日(日)、3月26日(日)の13時30分より山梨カトリック福祉センターで行います。



～教会維持費および墓地・納骨堂管理費の納入について～

教会維持費および墓地・納骨堂の管理費は、下記の口座へお振込いただけます。

月定献金振込先（教会維持費）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 188674

墓地・納骨堂管理費振込先（毎年1月～5月中に）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 1402890

受取人（宗）カトリック横浜司教区甲府カトリック教会



主日ミサ 該当ブロック表



日	時間	場所	該当ブロック
3月 5日(日)	10:30~	聖堂・講堂	西・峡南・山城ブロック
3月12日(日)	10:30~	聖堂・講堂	東・南・中央・北ブロック
3月19日(日)	10:30~	聖堂・講堂	西・峡南・山城ブロック
3月26日(日)	10:30~	聖堂・講堂	東・南・中央・北ブロック



今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



3月 3日(金) 初金ミサ	9:30 ~	ミサ	(参加制限なし)
5日(日) 四旬節第2主日	10:30 ~	ミサ	(西・峡南・山城ブロック)
	14:00 ~	ベトナム語ミサ	(tiếng Việt)
12日(日) 四旬節第3主日	10:30 ~	ミサ	(東・南・中央・北ブロック)
	11:30 ~	教会委員会	
	15:00 ~	ポルトガル語	(Português)
19日(日) 四旬節第4主日	10:30 ~	ミサ	(西・峡南・山城ブロック)
	12:30 ~	韓国語ミサ	(한글)
25日(土) 四旬節黙想会	9:00 ~	11:00	(参加制限なし)
26日(日) 四旬節第5主日	10:30 ~	ミサ	(東・南・中央・北ブロック)
	14:00 ~	英語ミサ	(English)

.....

4月 2日(日) 受難の主日 (枝の主日)(聖週間)	10:30 ~	ミサ	(西・峡南・山城ブロック)
	14:00 ~	ベトナム語ミサ	(tiếng Việt)
7日(金) 初金ミサ	ありません		